金城学院大学　シラバス

開講年度(Year)	2021年度	開講科目コード(Course code)	37640002
授業科目名(Course name)	室内アンサンブルＡ		
担当者(Instructors)	大津 敦		
開設学部学科(Department)	文学部　音楽芸術学科	科目分類番号(Course classification number)	263
開講クラス(Class)	音３	開講形態 (Course format)	演習
科目区分(Course classification)	専門教育科目 専門教育科目	単位数(Credits)	2
開講期・曜日・時限(Semester / Day of the week / Period)	前期 金曜１限	担当形態 (Instructor format)	単独
実験実習費 (円) (Experiment/training fee (yen))		履修者数上限 (名) (Maximum number of students)	

他学部他学科生履修不可(No other undergraduate departments students can study)

■授業の概要(Course outline)

アンサンブルの基本を学ぶ。
音楽的アプローチや調和するといった、演奏以外の能力を高める。
講師と共に演奏し、アンサンブルの実体験をする。

■到達目標(Course goals)

小編成アンサンブルの演奏上での注意点を学び理解することができる。

■履修上の留意点(Important points)

事前オーディションに合格した者。

■学位授与方針 (Diploma policy)

１．知識・理解

音楽芸術に関する専門的知識と演奏技能を身につけるとともに、豊かな人間性を支える教養と深い専門的知識を身につけている。 ◎

２．汎用的技能

日本語や英語で多様な人々とコミュニケーションを行うとともに、音楽演奏を通じて様々な楽想を適切に表現し伝えることができる。 ◎

３．態度・志向性

自らを律し、他者と協働して目標の実現のために行動できるとともに、向上心を持って学び続けることができる。 ◎

■授業計画(Lesson plan)

1. 1.第１回：作曲家の様式感、作品の分析　（バロックⅠ）
2. 2.第２回：タイミング、音程の取り方
3. 3.第３回：音量バランスの取り方
4. 4.第４回：テンポ感の習得
5. 5.第５回：バロックⅠ作品のまとめ
6. 6.第６回：作曲家の様式感、作品の分析　（バロックⅡ）

7. 7.第７回：音楽の歌い方
8. 8.第８回：ハーモニーへのアプローチ
9. 9.第９回：旋律以外の音楽的アプローチ
10. 10.第１０回：バロックⅡ作品のまとめ
11. 11.第１１回：作曲家の様式感、作品の分析　（バロックⅢ）
12. 12.第１２回：拍子の変化への対応
13. 13.第１３回：音色の変化による音楽アプローチ
14. 14.第１４回：バロックⅢ作品のまとめ
15. 15.第１５回：発表とまとめ

■授業時間外学修（予習・復習）の内容・時間(Preparation/review details and time)

課題の曲目を個人で練習し、その後パートナーと合わせて授業に望む。

■課題／課題に対するフィードバックの方法(Assignments/feedback)

レッスンの内容をしっかり身につけられるよう、各自で復習、自主練習を行うこと。

■テキスト・参考書(Textbooks/references)

・テキスト：各自楽器と技量に応じて適宜選択。
・参考書・参考資料等：各自楽器のDVD、CD等視聴する。

■評価方法(Evaluation method)

演奏発表　100%

演奏発表　100%

演奏の良し悪しだけでなく、室内楽的アプローチに積極的に取り組むことを評価します。

■授業時間外の学生からの質問への対応(Responding to questions from students outside class hours)

授業後に対応。